

# 令和2年度一般財団法人こまき市民文化財団事業報告

## I 令和2年度事業のまとめ

当財団の運営にあたっては、平成30年2月に策定した当財団のビジョン「市民がともにつくる文化を支え、文化をとおして人々に心の豊かさを提供する」に基づき、ミッション及び行動方針に従い、文化に触れるきっかけづくりをより一層充実させた事業に取り組みました。

しかしながら、令和元年度明けからの新型コロナウイルス感染拡大が令和2年4月に入っても終息することなく、さらには、緊急事態宣言が発出されたことに伴い、年度当初に計画していた多くの事業の中止や規模の縮小を余儀なくされました。6月1日の宣言解除後については感染拡大防止の対策を徹底し、事業の実施、施設運営を行いました。1月には緊急事態宣言が再度発出され、一部を除き事業を中止し、施設利用を停止しました。

## II 文化事業の状況

令和2年度の当財団の運営にあたっては、普及・伝統文化・舞台公演・美術・こまなび・広報の6部門に事業分けし、当財団が掲げるビジョンの実現に向け、魅力溢れる新しい企画を取り入れながら事業を実施しました。

### 1 普及事業

鑑賞や体験をとおして市民に良質な文化を提供し、文化芸術に興味を持つきっかけづくりを行いました。障がいという垣根を越えたバリアフリーコンサート、プロのアーティストを小中学校に派遣し、子ども達の想像力や表現力等を育むアウトリーチ、1日を通して誰もが気軽に文化に触れ楽しめる音楽のイベントとしてこまぶんフェスタを実施しました。

事業名	実施日/会場	内容	入場者数 参加者数
幼稚園・保育園音楽鑑賞事業	6月18日(木)～ 10月27日(火) 各園	中部フィルハーモニー交響楽団による幼稚園・保育園・こども園への巡回演奏。 6月・7月に予定していた幼稚園4園・保育園9園・こども園2園は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止。 幼稚園5園・保育園12園で実施した。	1,971人

事業名	実施日／会場	内容	入場者数 参加者数
小学生オーケストラ演奏鑑賞事業	5月29日(金)・6月2日(火)～5日(金) 各小学校、東部市民センター	中部フィルハーモニー交響楽団による小学校へのオーケストラ巡回演奏。	中止
カンテートコンサート「人生を彩った愛～喜び、悲しみ、幸せ、そして…～」	6月21日(日) 北里市民センター	「愛」を喜びや悲しみ、幸せ等々、様々な面から表現するような楽曲で構成した、1部「クラシック」、2部「映画音楽」のピアノ演奏のほかヴァイオリン・クラリネット・マリンバによる演奏。	中止
モーニングコンサート「NHKの世界その2～朝ドラ!大河!オリンピック!!」	7月31日(金) まなび創造館	NHKの朝ドラ・大河やオリンピック等で、テーマソングとして使われた音楽を中心に、耳慣れたメロディーが心地よい時間を演出するコンサート。	68人
カンテートコンサート「Fantasia～音楽が紡ぐ夢の世界～」	8月30日(日) 東部市民センター	親と子の心の世界をソプラノの歌で、水・光・夢の世界をサクソのソロや三重奏、ピアノのソロ等で表現したコンサート。	108人
カンテートコンサート「知られざるショパンの魅力」	10月24日(土) 味岡市民センター	ショパンの魅力をピアノソロ、チェロ・ソナタ、歌、ピアノ三重奏曲等で演奏。ゲストピアノ奏者による知られざるショパンの魅力の解説など、様々な面からショパンの作品を楽しむコンサート。	183人
カンテートコンサート「アメリカ・自由の天地をめざして～メイフラワー号出港400年～」	12月20日(日) 味岡市民センター	メイフラワー号がイギリスからアメリカへ出港して400年。その記念の年にアメリカの音楽の歴史に触れながら音楽を楽しむコンサート。イギリス民謡、ラグタイム、ブルース、ジャズ等、様々な音楽をソプラノ、ヴォーカル、ピアノソロ、ピアノ連弾で演奏。	91人
カンテートコンサート「かなしきは疾走する 涙は追いつけない ～モーツァルト 珠玉の室内楽作品群～」	2月21日(日) 味岡市民センター	ゲストに中部フィルハーモニー交響楽団の弦楽四重奏者を迎え、ソプラノ、オーボエ、フルート、ハープ等と共演。	中止

事業名	実施日／会場	内容	入場者数 参加者数
こまぶんフェスタ 2020	8月23日(日) 市民会館 市公民館	“つなぐ TSUNAGU 世界の音楽の広場”をメインテーマとし、誰もが気軽に文化に触れながら楽しめる1日にしてもらう音楽のイベントを市民会館・公民館を使って開催。 中部フィルハーモニー交響楽団のクラシックコンサートやDJ、馬頭琴、ハンドパン、アイリッシュ、ジャズなど、様々な音楽が楽しめる1日を演出、提供した。	666人
こまきドリームオーケストラ (中学生オーケストラ演奏鑑賞事業)	10月1日(木) 10月2日(金) 10月29日(木) 各中学校、東部市民センター	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市民会館大ホールではなく学校の体育館や市民センターの講堂で、本格的なオーケストラコンサートの鑑賞会を実施。 中学校3校実施 光ヶ丘中・桃陵中・篠岡中	925人
吹奏楽フェスティバル 2020	10月4日(日) 市民会館	市内の中学校8校・高等学校3校の吹奏楽部が、一堂に会して吹奏楽の発表として実施した。	384人
バリアフリーコンサート	10月16日(金) 市公民館	普段コンサートに行く機会の少ない障がいのある方やその家族が、気楽に音楽を楽しめるコンサートを実施した。	32人
平田オリザ 特別講演会「なぜ、今、地域に芸術が必要なのか」	11月22日(日) まなび創造館	劇作家・演出家として広く活躍し、また劇団青年団を主宰し、教育者でもある平田オリザ氏による、地域における文化芸術の重要性についての特別講演会を開催した。	96人

事業名	実施日／会場	内容	入場者数 参加者数
こども夢・チャレンジ文化事業			
詩の名作・児童書の名作に触れる プラネタリウムの朗読会	5月24日(日) 中部公民館	詩人大崎清夏氏が作った詩や絵本、著名な詩などの朗読及びワークショップに参加した子どもたちが作った詩の朗読発表会。	中止
星空PEMをつくろう ～みんなでつなげる星たちの詩～		小学4年生から6年生を対象とした、詩を作るワークショップ。一人ずつが少しずつ言葉を出し合ってひとつの長い詩を作る連詩で、できあがる詩の世界を体験する。作った詩はプラネタリウムで発表する。	
第1回小牧将棋の集い	8月10日(月・祝) ふらっとみなみ	小学生、中学生、高校生を対象にした階級別の将棋大会。また、希望者に対してプロ棋士による指導対局を行う。	中止
こまき山おやこDEラー	10月4日(日) 史跡公園・小牧山	小牧山で活動的な遊びやサバイバル食づくり、親子ラリーの開催など、親子を対象とした催しを開催した。	47組 子ども65人
あつまれ！小牧あそび城	11月29日(日) 青年の家	凧づくり、風車づくり、竹とんぼづくり、バルーンアートの4種を作り、物づくりの楽しさを体験させる催しを開催した。	124人
ビー玉ころころダンボール迷路を作ろう！	3月13日(土) 市公民館	ダンボールという日常生活の中で接している身近にあるものを使って、自分だけのオリジナルの迷路を創作した。	16人
市民舞台芸術祭	3月13日(土)・ 14日(日) 東部市民センター  3月21日(日)～ 動画配信	こまき演劇サークルエチュード 「注文の多い料理店」 本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、YouTubeによる動画の配信を行った。 3月13日(土)・14日(日)に動画の撮影をし、21日(日)から配信をした。	—

事業名	実施日／会場	内容	入場者数 参加者数
ふれあい音楽広場	4月5日(日) 5月10日(日) 6月7日(日) 7月5日(日) 8月2日(日) 9月6日(日) 10月4日(日) 11月15日(日) 12月6日(日) 1月10日(日) 2月7日(日) 3月7日(日)  味岡市民センター	フレッシュコンサート 令和～万葉集によせて～ デュエットで贈るウエディングソング ハ長調の誘惑 歪んだ真珠たち 〈フルートの調べ〉と共に 母と娘のふんわりコンサート vol.5 音楽になった物語たち サンタがくれたプレゼント 寿ぎの春 ハートフルコンサート 花開く春！に寄せて	中止
ロビーコンサート	4月29日(水・祝) 5月16日(土) 6月27日(土)  7月11日(土) 8月29日(土) 10月10日(土) 11月3日(火・祝) 12月19日(土)  市民会館・市公民館	バイオリン・コントラバス・キーボード・ヴォーカルコンサート 電子オルガン・ピアノコンサート マリンバ・メゾソプラノ・ピアノコンサート  ウクレレコンサート 電子オルガンコンサート フォークソングコンサート オカリナコンサート  ジャズコーラスコンサート	中止
せせらぎナイトコンサート	9月26日(土) 市民会館せせらぎ広場	アコースティックギターによるコンサート。	中止

事業名	実施日／会場	内容	入場者数 参加者数
音楽指導事業	8月～3月 市内	吹奏楽部等への楽器演奏方法を指導。 (中部フィル楽団員の派遣)	派遣人数 延べ104人
	9月16日(水)～ 3月20日(土)	市内公共施設等に中部フィル楽団員を 派遣し、コンサートを開催した。 7施設開催、4施設新型コロナウイルス感染症拡 大防止対策のため中止	派遣人数 延べ35人 参加人数 延べ346人
ジュニア演劇クラブ育成事業	通年 北里市民センター他	週2回(第2・第4土曜)の演劇指導を 通じて、演劇の楽しさに触れるととも に、演技力などのスキルアップを図っ た。 本年度は、新型コロナウイルス感染症拡 大防止のため、自主公演は中止した。	受講28人 指導9人 受講者 延べ306人 指導者 延べ98人
アトリーチ事業	10月15日(木) 桃陵中学校	音楽(サクソフォン) 全学年 サクソフォンによる演奏のほか、ハーモ ニーの解説、モーツァルトの「サイコロ 遊び」という楽譜を使用した作曲体験等 を行った。	40人
	11月27日(金) 小牧南小学校	落語 5・6年生 落語を聴くだけでなく、寄席で使う太鼓 の意味や手ぬぐいや扇子の使い方等を学 んだ。	282人
ワークショップ事業 (地域創造公共ホール現代ダン ス活性化事業)	2月11日(木・祝) 味噌市民センター	地域創造「公共ホール現代ダンス活性化 事業」登録アーティストの康本雅子を講 師に迎え、気楽にコンテンポラリーダン スに触れるワークショップ。	中止
小牧の文化・芸術を知って もらおうプロジェクト! オーケストラ・マード美術館招待 事業	通年 市民会館 マード美術館	小牧市へ転入された方へ中部フィルハ ーモニー交響楽団コンサートチケット とメナード美術館入場券をセットにし て、抽選でプレゼントすることで小牧の 文化芸術の周知を図った。	応募44人 当選16人

## 2 伝統文化事業

長い歴史の中で受け継がれてきた豊かな日本文化を継承するために、文化協会等と連携し、各小中学校へ外部講師を派遣し伝統文化等を指導するジュニア育成文化活動などを実施しました。

事業名	実施日／会場	内容	入場者数 参加者数
市民茶会	4月5日(日) 青年の家	青年の家にて、小牧市茶道連盟が主催する茶会。	中止
第48回総合文化祭	5月26日(火) ～31日(日) 市民会館 市公民館	小牧市文化協会が主催する総合文化祭(展示部門：4部門・茶席生花部門：2部門・芸能部門：8部門)。	中止
吟剣詩舞道大会	7月12日(日) 味岡市民センター	小牧吟剣詩舞道連盟に加盟する団体が一堂に会する吟剣詩舞道の発表会。	中止
夏休みこども文化体験教室	7月22日(水) ～8月8日(土) 市民会館 市公民館 中部公民館	小牧市文化協会所属の13団体の会員が講師となり、伝統文化に触れる機会として市内の小・中学生を対象とした17講座を企画。	中止
納涼大盆踊り	8月23日(日) 市民会館	小牧市民踊協会が主催し、近隣住民など多くの市民が参加する盆踊り。	中止
小牧山薪能	9月19日(土) 市民会館	伝統文化を広く紹介する機会として開催した。本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、会場を市民会館大ホールで予約制とした。	約400人
駒来落語会 春風亭昇太独演会	10月11日(日) 市民会館	実力派真打の春風亭昇太による古典落語。	455人
小牧市文芸祭	10月25日(日) ～11月3日(火・祝) まなび創造館	小牧市在住・在勤、在学者と文芸協会会員、近隣市町から小説・随筆等の創作や現代詩・歌謡詩、短歌・俳句・川柳・冠句を募集し開催した。	応募人数 2,737人 作品数 2,867点
第43回小牧民謡まつり	12月6日(日) 市民会館	小牧市民謡連盟が主催し、市内の民謡愛好家が一堂に会して開催した。	約150人

事業名	実施日／会場	内容	入場者数 参加者数
新春リコーンコンサート 邦楽の調べ 和楽器カルテット四輝×津軽三味線ユニット華舎組-KEYAGU-	1月9日(土) 味岡市民センター	和楽器奏者若手6人による新春の季節感に合う曲や耳馴染みのある曲を中心に、オリジナル曲も入れた邦楽のイメージを覆す若手ならではの勢いのあるコンサート。	184人
駒来落語会 柳家三三独演会	1月16日(土) 北里市民センター	正統派の落語家柳家三三による古典落語。	中止
第71回記念 書き初め大会	1月16日(土) 篠岡小学校 1月17日(日) 小牧小学校	小牧市書道連盟が主催し、71回を数える伝統行事。	中止
初謡大会	2月14日(日) 勤労センター	小牧市謡曲連盟が主催する市内の謡曲愛好家の発表の場。	中止
文化講演会	3月18日(木) まなび創造館	小牧市文化協会が主催し、毎年開催している講演会。川島公子氏を講師に迎え、南極大陸へ訪れた体験や経験、魅力を語る講演会を開催した。	143人
ジュニア育成文化活動事業	通年 市内小中学校	小牧市文化協会の会員が、各小中学校へ外部講師として出向き伝統文化等の指導を行った。	派遣講師 40人 延べ60人 指導児童生徒 2,457人

### 3 舞台公演事業

市民が優れた音楽、舞踊、演劇等の文化芸術を鑑賞できる機会を充実させるとともに、名古屋市文化振興事業団と共催で文化庁の戦略的芸術文化創造推進事業である JAPAN LIVE YELL project@AICHI「月灯りの移動劇場 Peeping Garden」を実施しました。

事業名	実施日／会場	内容	入場者数 参加者数
にじいろ音楽隊ファミリーコンサート関連企画 音楽をあそぼう！ にじいろ音楽隊 音楽ワークショップ	6月13日(土) 味岡市民センター	小学生を対象としたワークショップで、楽器の鳴らし方やリズムのとり方、音楽の楽しみ方などを学び6月14日のファミリーコンサートでにじいろ音楽隊と一緒に演奏する。	中止
にじいろ音楽隊 ファミリーコンサート	6月14日(日) 味岡市民センター	バイオリン、クラリネット、マリンバ、パーカッションの4人編成によるファミリー向けコンサート。	中止
市民音楽祭	7月12日(日) 市公民館	小牧市音楽連盟に所属する団体が日頃磨いてきたコーラスの成果を披露する場。	中止
愛知県芸術劇場ファミリープログラム「えんどうまめとおひめさま」	8月1日(土) 味岡市民センター	ノルウェーのダンス・カンパニーがアンデルセン童話を原作とする「えんどうまめとおひめさま」を元にパフォーマンスを繰り広げる作品。	中止
矢野颯子リサイタル2020 ～ピアノ弾き語り～	9月13日(日) 市民会館	シンガーソングライターの矢野颯子によるピアノ弾き語り。	中止
第71回定期演奏会	9月20日(日) 市民会館	指揮：飯森範親 管弦楽：中部フィルハーモニー交響楽団	318人
栗コーダーカルテット ほのぼのコンサート	11月1日(日) 味岡市民センター	NHK Eテレ「ピタゴラスイッチ」などで子どもたちにも人気のリコーダーによるコンサート。	218人
小牧から贈る明日への希望コンサート	12月5日(土) 市民会館	指揮：田中祐子 管弦楽：中部フィルハーモニー交響楽団 チェロ：中木健二	400人
青年団子ども参加型演劇「サンタクロース会議」	12月12日(土)・ 13日(日) 市民会館	世界中の子どもたちの永遠の問いかけ、“サンタクロースはいるの？”そんな疑問に正面から答える青年団による親子で楽しめる参加型演劇。	3回公演 144人

事業名	実施日／会場	内容	入場者数 参加者数
JAPAN LIVE YELL project@AICHI「月灯り の移動劇場 Peeping Garden」	1月31日(日) 市公民館	覗き穴の開いたパネルで囲った内側で コンテンポラリーダンスのパフォー マンスが行われる。覗き穴から覗き見ると いう不思議な感覚を体験しながら、ソー シャルディスタンスを確保するという コロナ時代の新しい公演。	3回公演 76人
第74回定期演奏会	2月6日(土) 市民会館	指揮：飯森範親 管弦楽：中部フィルハーモニー交響楽団	261人
愛知県芸術劇場連携公演 「ソーシャルインクルージョンプログラム Oily Cart」	2月18日(木)・19 日(金)・20日(土) 東部市民センター	イギリスのパフォーマンス集団「オイリ ーカート」によるダンスや音楽を使った パフォーマンス。あらゆる人が楽しむこ とができる公演。	中止
コンテンポラリーダンス公演 かまぶた開閉式(公共ホール 現代ダンス活性化事業)	2月27日(土) 市民会館	地域創造「ダンス活性化事業」登録アー ティストの康本雅子とともにオリジナ ルダンス作品を創作するもの。市民から 出演者を募り、計9日間の日程で作り上 げる。	中止
MayJ. × 中部フィルハーモニー交響 楽団 SPECIAL CONCERT	3月27日(土) 市民会館	MayJ. と創立20周年を迎えた中部フィルの コラボレーションによるコンサート。 指揮：飯森範親 管弦楽：中部フィルハーモニー交響楽団	524人

#### 4 美術事業

市民の創作活動の発表の場として、61回目の市民美術展を開催しました。また、美術企画展では、世界の民族の暮らしの文化にふれる映像の展覧会として「世界を旅する 映像のフィールドワーク展」などを開催しました。

事業名	実施日／会場	内容	入場者数 参加者数
こまきアートプロジェクト 「点と点と線」	5月23日(土) ～31日(日) 青年の家・歴史 館・図書館	小牧市のシンボルでもある小牧山の麓 の青年の家をメイン会場に、山頂の歴史 館、街中の図書館の一角を展示会場と し、小牧にアーティストが集い作品を制 作・展示する。	中止

事業名	実施日／会場	内容	入場者数 参加者数
美術企画展「世界を旅する 映像のフィールドワーク展」	9月16日(水) ～10月4日(日) 市公民館	世界の民族の暮らしの文化にふれる映像の展覧会として、第1週「踊り・祭り・遊び」、第2週「身を飾る・絵を描く・音を奏でる」、第3週「暮らしのものづくり」の3つのテーマを設け、約60本の映像を上映した。	302人
第61回市民美術展	市民美術展 10月25日(日) ～11月3日(火・祝) まなび創造館	市民の創作活動の発表・鑑賞の場として、市内在住・在学・在勤及び市内で活動する文化団体に所属する方を対象とした公募美術展覧会。審査員の作品も同時に展示。 出品展示点数：304点	2,226人
メナード美術館連携事業 ～和の美～日本画を扇のかたちに描こう！	2月23日(火・祝) 中部公民館	メナード美術館と連携し、コレクション展に合わせ、名古屋造形大学准教授で日本画家でもある濱田樹里氏による日本画のワークショップを実施し、制作した作品を展示する。	中止
現代写真作家二人展 〈Two Visions〉 トーマヒロ 「FROZEN LIGHT」 アントウルミ 「TOKYO NUDE」	3月10日(水) ～19日(金) まなび創造館・ワ ティアこまき	活躍する2人の若手写真家をとりあげ、現代写真表現の多様性とその魅力に触れ親んでもらう展覧会を開催した。また、関連企画として2人のアーティストトークを開催した。	写真展 延べ188人 アーティストトーク 27人
巡回ミュージアム	通年 中学校	市内中学校より希望を募り、原寸大の複製絵画を巡回し美術鑑賞の機会を形成した。 光ヶ丘中、小牧西中、応時中、桃陵中、味岡中	5校
ジュニア美術クラブ育成事業	通年 小牧中学校	小牧市在住の中学生から希望者を募ってジュニア美術クラブを立ち上げ、学校の枠を超えて美術活動の機会・発表の場を提供した。 また、1年間の活動の成果として、3月20日～27日のまなび創造館市民ギャラリーでの展示会を開催した。	受講22人 指導3人 受講者 延べ287人 指導者 延べ30人

## 5 こまなび事業

こまなびサロンを拠点として地域の住民の生涯学習意欲に応えるため、市民講座、60歳以上の市民を対象としたゆうゆう学級講座や文化財団の特色を活かした講座等を実施しました。また、市民の生涯学習活動のコーディネイトをはじめ、相談体制を構築し、生涯学習の総合的な窓口を開設しました。

事業名	実施日／会場	内容	入場者数 参加者数
こまなびサロン運営事業	通年 市公民館	窓口や電話での生涯学習相談、生涯学習市民講師の登録、生涯学習団体の登録を随時行った。	161人
市民企画講座	通年 市公民館・中部公民館	講師公募型の「市民企画講座」11講座を実施した。(前期市民企画講座を全て中止、後期市民企画講座の一部中止及び延期)	175人
ゆうゆう学級	月2回隔週水曜 市公民館	「わくわく どきどき 学びの楽しさ」をテーマに、教養・文化・健康など、いろいろなジャンルの講座を年間11回実施した。(第1回から第5回及び第17回から第20回は、中止)	41人
大学連携講座	9月12日(土) 市公民館 11月8日(日) 市公民館 3月13日(土) 中部大学	11月8日に愛知文教大学、3月13日に中部大学と連携して実施した。(9月12日開催の名古屋経済大学との連携講座は、中止)	53人
生涯学習人材育成講座	2月11日(木) 市公民館 2月14日(日) Wifi環境にある自宅など	地域で講師として活躍するための情報や、講座を運営する技術を向上させるためのノウハウを学ぶ「講師スキルアップ講座」を実施した。(2月11日開催の講座は対面講座のため、中止)	12人
こまなびカルチャー講座	6月13日(土)・27日(土) 市公民館 1月29日(金)・2月5日(金) 市民会館・市公民館 3月20日(土・祝) 市公民館	こまなびサロンの独自企画「こまなびカルチャー講座」2講座を実施した。(2講座中止)	47人

事業名	実施日／会場	内容	入場者数 参加者数
こまなびフェスティバル	1月23日(土) 1月24日(日) 市民会館・市公民館	生涯学習活動の成果発表の場として開催。展示・体験の団体が18団体、舞台発表の団体が16団体。	中止
情報が仆「こまなび」発行事業	年2回発行 (4月及び9月：各 57,000部)	財団情報誌「こまぶん」別冊の生涯学習情報誌「こまなび」を発行。小牧市内で行われる生涯学習情報を集約し講座への参加を呼び掛けた。	全戸配布

## 6 広報事業

当財団が行う事業をより効果的に進めるため、ホームページやSNS、メディアなどをおして積極的に情報発信しました。これらとともに、魅力ある各種事業を一つの冊子にまとめた年間パンフレットを作成し、情報提供の多様化を進めました。

事業名	内容	
財団情報誌「こまぶん」発行事業	年3回発行(7月全戸配布：65,000部、11月及び3月：各10,000部)	財団の活動や主催する事業等の情報を掲載した情報誌を刊行し、活動への理解や広報に努めた。
ホームページ、フェイスブック他	事業等の情報発信	従来の文化財団ホームページの更新に加えて、新たに中部公民館のホームページをリニューアルし、より見やすく、情報提供できるようにした。 【Facebook 更新実績】114件 【ブログ更新実績】70件 【Twitter 更新実績】95件 ※令和2年度より新設
プレスリリース事業	新聞、テレビ、地域情報誌等への情報提供	イベント情報の周知、開催報告等について、定期的(月1回)に情報を流すなど、報道関係者等へ積極的に情報提供を行った。 新聞掲載実績：12回 地域情報誌実績：29回
電車、バス車内広告事業	名鉄小牧線、こまき巡回バス及びピーチバスの車内広告	イベント情報やれきしるこまきのPRポスターを名鉄小牧線の全車両のドア横に年間を通して掲出した。また、れきしるこまきのPRポスターを巡回バス及びピーチバスの車内広告に7月1日から3月31日まで掲示を実施した。

事業名	内容	
友の会運営事業	会員事業の運営	<p>文化芸術を身近に感じてもらえるよう、友の会を運営した。会員には舞台公演の優待に加えて情報誌の送付等、定期的な情報提供を行った。</p> <p>年会費：プレミアム会員／1,500円（12カ月有効） スタンダード会員／1,000円（12カ月有効）</p> <p>会員数：プレミアム会員 195名 スタンダード会員 96名 合計 291名</p> <p>※会員数は、令和2年4月1日～令和3年3月31日までに新規入会及び継続更新した数。 (令和3年3月31日現在)</p>
動画配信	普及事業	小牧市・中部フィルハーモニー交響楽団と連携し、弦楽四重奏及びフルオーケストラ演奏の動画配信を実施した。
	伝統文化事業	1月9日（土）に開催した「新春ワンコインコンサート 邦楽の調べ」の出演者からのメッセージを動画配信を実施した。
	舞台公演事業	開催が中止となった「にじいろ音楽隊ファミリーコンサート」、「コンテンポラリーダンス公演かまぶた 開閉式」の出演者や1月31日（日）に開催した JAPAN LIVE YELL project@AICHI 「月灯りの移動劇場 Peeping Garden」の制作者等からのメッセージの動画配信を実施した。
	美術事業	「世界を旅する映像のフィールドワーク展」の準備作業風景の動画配信を実施した。
	こまなび事業	こまなびカルチャー講座として小牧市の食材を使った「こまきの郷土料理」を3回に分けて動画配信を実施した。

### Ⅲ 施設運営事業

小牧市から指定管理者として指定された次の5施設の管理運営を行うとともに、各施設の魅力を生かした事業を実施しました。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、令和2年2月29日（土）から5施設の利用を停止していましたが、6月から人数制限等感染防止対策を講じ、施設利用を再開しました。その後、再度の緊急事態宣言の発出に伴い、令和3年1月18日（月）から2月21日（日）まで一部を除き施設の利用を停止しました。

#### (1) 小牧市市民会館・市公民館

貸 館 (市民会館)	年 間 利 用 件 数				
	午前	午後	夜間	計	利用人員
ホール	67	69	76	212	19,351
楽屋1号室	60	56	54	170	847
楽屋2号室	58	54	53	165	822
楽屋3号室	54	55	54	163	482
楽屋4号室	52	54	53	159	467
楽屋5号室	59	59	56	174	2,112
楽屋6号室	52	52	52	156	726
リハーサル室1	57	61	56	174	875
リハーサル室2	63	68	62	193	2,796
合計	522	528	516	1,566	28,478

貸 館 (公民館)	年 間 利 用 件 数				
	午前	午後	夜間	計	利用人員
講堂	118	118	111	347	16,185
学習室1-1	139	122	98	359	1,849
学習室1-2	111	113	120	344	1,636
和室	60	41	28	129	790
茶室	33	25	16	74	144
学習室2-1	178	154	100	432	3,887
料理教室	74	26	14	114	1,029
学習室3-1	162	157	87	406	4,136
学習室3-2	129	131	85	345	6,441
学習室4-1	111	105	27	243	871
学習室4-2	59	54	25	138	486
学習室4-3	117	87	26	230	1,683

貸 館 (公民館)	年 間 利 用 件 数				
	午前	午後	夜間	計	利用人員
学習室 4-4	99	92	36	227	2,184
視聴覚室	102	93	100	295	5,148
創作室	105	74	18	197	2,085
展示場	***	***	***	199	7,340
音楽スタジオ	***	***	***	627	9,285
合計	1,597	1,392	891	4,706	65,179

(2) 小牧中部公民館・プラネタリウム

貸 館	年 間 利 用 件 数				
	午前	午後	夜間	計	利用人員
会議室 1	126	99	50	275	1,837
会議室 2	142	107	115	364	2,840
学習室	129	136	82	347	3,745
和室	77	41	3	121	1,104
茶室	0	0	0	0	0
大会議室	126	72	54	252	5,805
合計	600	455	304	1,359	15,331

プラネタリウム		年間利用人員
個人入場	大人	2,412
	小人	2,428
	合計	4,840
団体入場	大人	364
	小人	993
	合計	1,357
合計		6,197
団体入場件数		41

事業名	実施日	内容	入場者数 参加者数
一般投映	通年	春・夏・秋・冬の星座等をテーマとした一般番組。 ※～6/18 まで臨時休館 6/19～9/23 定員 40 名 1/18～2/21 投映中止 2/22～2/28 定員 40 名	5,517 人
幼児投映	夏季	夏の七夕物語をテーマとした幼児番組。	185 人
親子で楽しむプラネタリウム	通年	お子様でも楽しめるような星座生解説と番組を月 1 回土曜日に開催。 4/11、5/9、6/13、7/11、2/6 中止	190 人
コスミックタイム	3 月 20 日(土・祝)	星空解説員による季節の星空生解説とミニ天文講座を合わせたプログラム 4/18、7/18、11/21、2/20 中止	22 人
キッズプラネタリウム	通年	暗いところが苦手な小さな子どもでも楽しめるよう、星空案内を除いて子ども向け番組のみを投映。 2/12、2/19 中止	141 人
こども天文講座	8 月 30 日(日)	天文に関する工作講座(みんなで天体望遠鏡をつくろう)を開催。	15 組
ハッピーマンデー投映	8 月 10 日(月・祝) 9 月 21 日(月・祝) 11 月 23 日(月・祝) 1 月 11 日(月・祝)	ハッピーマンデーに当たる月曜日に投映。 5/4 中止	179 人
『星よりも、遠くへ』 特別投映	3 月 11 日(木)	東日本大震災から 10 年。あの夜の星空が今へと続いていることを改めて考え、特別番組を投映する。	31 人
ジュニアセミナー	10 月 3 日(土) 11 月 7 日(土) 12 月 5 日(土)	星に関する講座、ミニ演奏。 6/6、7/4、9/5 中止	64 人
ゆうゆう学級	12 月 16 日(水)	生涯学習講座のゆうゆう学級の中の 1 講座、星空解説とミニコンサート。	12 人

上記のほか、実施予定であった学習投映、プラネタリウムまつり、ミニコンサート、星見寄席、わくわく天文講座、星をみる会については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の措置により全て中止。

## (3) 小牧市歴史館

区分		年間入館者
個人入館	大人	24,342
	小人	4,972
	合計	29,314
団体入館	大人	7,171
	小人	301
	合計	7,472
未就学児		2,692
合計		39,478

事業名	実施日	内容	入場者数 参加者数
さくらまつり無料開放及び夜間開放	4月4日(土) 4月5日(日)	さくらまつり期間の土日、終日無料開放及び20:00まで夜間開放。	中止
甲冑試着会	4月19日(日) 5月3日(日) 10月4日(日) 11月8日(日)	甲冑試着会	中止
小牧山城茶会	11月3日(火・祝)	小牧山を訪れた方を対象に開催。	中止
ジュニア企画写真展 「歴史館で探そう親子で登れる身近な山々」	10月16日(金)～ 12月16日(水)	歴史館の4階展望室から見ることのできる、親子で気軽に登れる小牧市内や近郊の山々等を写真パネルで紹介。	12,414人
忍者衣装試着体験	毎月、土・日実施 4月から7月及び1月18日以降は中止	小牧市歴史館来館者への「おもてなし事業」として子どもや外国人に人気のある忍者衣装の試着体験を実施し、小牧市歴史館のPRを図ろうとするもの。	85人
こまき信長夢夜会無料開放及び夜間開放	9月19日(土)	こまき信長夢夜会に合わせ、終日無料開放及び21:00まで夜間開放。	中止
企画展「小牧・郷土のおまつり」	3月19日(金) ～5月19日(水)	小牧市内各地区に伝わり、現在も続けられている郷土色豊かな祭礼等を解説パネルで紹介。	3,896人 ※3/19～ 3/31

(4) 小牧市青年の家

貸 館 (研修)	年 間 利 用 件 数				利用人員
	午前	午後	夜間	計	
講義室	112	106	68	286	4,311
和室	552	654	399	1,605	4,483
合計	664	760	467	1,891	8,794

貸 館 (宿泊)	年 間 利 用 人 員			利用件数
	一般	中学以下	計	
和室	—	—	—	—
合計	—	—	—	—

事業名	実施日	内容	入場者数 参加者数
青年講座			
国際金融から見た世界情勢	7月18日(土)	米中、中東情勢など、国際金融から切り込んだ講義を聞く。	中止
こども講座			
小牧山昆虫観察会	8月9日(日)	小牧山に生息する生物の生態を学ぶ。	20人
小牧山ワクワク探検	10月31日(土)	小牧山の歴史・文化・自然の魅力を発見する。	20人
知ろう!学ぼう!忍者の世界	2月28日(日)	歴史に対する興味と知識の涵養を図る。	中止
親子講座			
やさしい将棋教室	2月27日(土)	将棋の基礎を学ぶ。	中止
やさしい電子工作	8月17日(月)	電気科学の魅力を体験する機会を提供する。	20人
ネイチャークラフト	10月10日(土)	自然の素材を集めて「フォトフレーム」を作る。	台風のため 中止
造花を使ったしめ縄リースづくり	12月27日(日)	お正月の風習を学ぶ。	22人

事業名	実施日	内容	入場者数 参加者数
ジュニアセミナー			
小牧山でアウトドア料理	10月3日(土) 12月5日(土) 2月6日(土)	小牧山の自然の中でアウトドア体験や料理づくりを実施。	延べ21人 2/6中止
中高生サークルイベント企画隊「春祭り」	3月28日(日)	中高生がイベントの企画運営を体験する。	12人
こどもフェスティバル	11月22日(日)	小牧山の魅力を活かした遊びや体験をする。	17人
夏の寺子屋	8月3日(月)～ 5日(水)	勉強や遊びを通じて仲間づくりができる場所を提供する。	延べ59人
春の寺子屋	3月29日(月)～ 31日(水)		延べ57人

(5) 小牧山城史跡情報館

区分		年間入館者
個人入館	大人	16,966
	小人	4,302
	合計	21,268
団体入館	大人	4,588
	小人	454
	合計	5,042
未就学児		1,816
合計		28,126

貸館	利用件数	利用人員
レクチャールーム	263	7,822

事業名	実施日	内容	入場者数 参加者数
れきしるこまきオープン 1周年記念「墨絵師:御歌頭」 武将画ライブ	4月25日(土)	インパクトのある武将墨絵を描く「墨絵師:御歌頭」のライブを開催し、記念の作品を館内に掲示。	中止
れきしるこまき企画展 「小牧山城最前線！令和 元年度発掘調査速報展」	6月1日(月) ～6月30日(火)	令和元年度に行われた史跡小牧山地内の発掘調査の成果報告としてパネル展を開催。	1,851人
れきしるこまきワークシ ョップ「小牧山城の発掘 品にふれてみよう！」	8月2日(日)	小牧山の歴史の説明をした後、実際に小牧山城の発掘品を見て触れることで、当時の人たちの生活を知ってもらう。(拓本、発掘品修復の疑似体験を実施)	17人
れきしるこまき講座「あ つまれお城好きっず！最 強のお城をつくろう！」	8月8日(土)	夏休みにあわせ、小学生高学年向けにお城の土塁や堀などの防衛遺構について解説し、その後自分たちが最強だと思うお城を考え、描いて発表。成果物として作品を館内に掲示。	11人
れきしるこまき講座 「90分後、石垣の見方 がかわるお話」	9月6日(日)	全国のお城でみられる石垣や、石垣の築き方について解説。	40人
れきしるこまき企画展 「信長だけじゃない！小 牧山をめぐる人々」	9月11日(金) ～11月3日(火・ 祝)	織田信長や尾張徳川家など、小牧山城築城から現代までに小牧山に関わってきた人々に焦点を当てた企画展を開催。	9,561人
企画展記念イベント「春 風亭昇太師匠と巡る！リ アル小牧山散歩♪」	10月12日(月)	れきしるこまきレクチャールームで上映中の「春風亭昇太師匠と巡る小牧山散歩♪」をもとにトークショーを行った後、小牧山の散策を行い、師匠によるオススメポイントのレクチャー。	28人
れきしるこまき出前授業	10月15日(木)	桃陵中学校の体育・文化祭「桃陵アクトfestival」に出前授業として参加し、はにわマグネットづくり、花押缶バッジづくりを実施。	49人
れきしるこまきワークシ ョップ「甲冑試着体験 秋の陣」	11月1日(日)	来館者に手作り甲冑やお姫様の衣装を着てもらい、戦国時代の気分を味わってもらう。	中止
小牧山城茶会	11月1日(日)	来館者へのおもてなしとして、レクチャールーム前に会場を設営し野点を開催。	中止

事業名	実施日	内容	入場者数 参加者数
れきしるこまきオープン 1周年記念講座「信長の 小牧山城ーその歴史的意 義を読み解くー」	1月10日(日)	城郭研究第一人者でメディアにも多数 出演し、その知識と最新の知見をわかり やすい語り口で解説される千田嘉博教 授による記念講演。(感染拡大防止のた め、本年4月の開催予定を延期して開催)	486人
れきしるこまき講座「小 牧・長久手の戦いと長久 手の史跡」	3月14日(日)	長久手市生涯学習課学芸員による小牧 長久手の戦いと長久手の史跡につい ての講座。	25人
れきしるこまきワークシ ョップ「発掘品模型と花 押缶バッジを作ろう」	3月20日(土・祝)	オープン樹脂粘土を使って、発掘品の模 型を作る。焼き上がるまでの時間に、参 加者の名前を崩し文字にした花押缶バ ッジを作る。	34人